



令和6年度 井伊谷小学校 第2回学校運営協議会

令和6年6月14日(金)

13:05~15:30

井伊谷小学校 音楽室

13:05~13:50 授業参観

- 今回は全学級道德の授業を行います。子供たちの言葉に耳を傾けていただければと思います。

14:00~ 学校運営協議会

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 熟議(議長:田力 弘美 委員)

(1) 1学期の取り組み状況(昨年度学校評価を受けて)

- ① タブレット持ち帰りについて
- ② あいさつについて
- ③ 保護者との連携(教育相談)
- ④ いじめ対応について

(2) 子供たちに付けたい力について(グループ協議)

~来年度のグランドデザインに向けて~

4 その他

5 報告・連絡事項

(1)年間行事予定

(2)今後の開催予定

○第3回学校運営協議会

日時 令和6年10月4日(金) 13:05~15:30

・授業参観 ・学校運営協議会

○第4回学校運営協議会

日時 令和7年2月7日(金) 13:05~15:30

・授業参観 ・学校運営協議会(学校運営協議会自己評価、学校評価)

第2回学校運営協議会

R6.6.14 (金)

学校運営協議会 本年度の目標

- 学校運営協議会が学校と保護者、地域をつなぐ組織になるために、委員一人一人が学校運営について地域にも保護者にも説明できるようにする。
- 学校運営協議会は、積極的に学校運営に関する意見を述べる。同時に学校も学校運営協議会を効果的に使い、学校運営の後ろ盾としたり、保護者や地域とのつながりを作ったりする。

今日は…

- ・ 1学期の取り組みについてみなさんに知ってもらいたい
- ・ 子供たちにつけたい力についてヒントをいただきたい

タブレット持ち帰り

- 書き取り・計算ドリルの代わりに「ドリルパーク」
- 高学年では調べ学習や自主学習に活用

取り組み2か月で...（教職員の声）

まだはっきりした成果は出ていないが...

- ・漢字テスト 上向きの学級も 下向きの学級も...
- ・学習の履歴が残るため、学習を振り返ることができる。
- ・正解するまで繰り返し学習する姿勢も見えてきた。
- ・学習の選択肢が増えた。
- ・学習の定着にはいま一步？
- ・教師の宿題確認の簡素化。

あいさつの取り組み

- 4月 「井小会議」で児童会から
あいさつの取り組み提案
- ・昇降口、教室入り口にめあて掲示



教職員の声

- ・全員でのあいさつはよくできる。
- ・一人一人は意識が低い。個人差がある。
- ・廊下であいさつをする子が増えた。
- ・あいさつを返してくれる子が少ない。
- ・「よいあいさつとは？」と考えたい。

保護者との連携

○家庭訪問廃止、家庭確認を行ってきたが...
⇒本年度より4月の教育相談の実施

教職員の声 「やってよかったか」のアンケート



- ・保護者の顔や考え方を知ることができた。
 - ・保護者との親近感がわいた。
 - ・家での過ごし方などが分かった。
 - ・安心感につながった。
- ▲日程が詰まっていて余裕がない。
▲多くの保護者から話すことがないと言われた。
▲やればよいことは分かるが現状を考えたい。

はままついじめアンケート

- ・令和5年度より、浜松市全小中学校で実施
- ・井伊谷小では6月、10月、12月、2月に実施

A. あなたは今の字組になって、だれかが、次のようないいめを受けた夢がありますか。

1 夢中、夢の中や夢の中、**夢の中**とし、いやなこと夢の中のとれ。 **夢中**

1 夢中 ☐ 2 夢中 ☐ 3 夢中 ☐ 4 夢中 ☐ 5 夢中 ☐

3 夢中 ☐ 4 夢中 ☐ 5 夢中 ☐

- ・ いじめの早期発見、早期対応
- ・ いじめ認知件数の増加

[illegible]

令和6年度 井伊谷小グランドデザイン

第3次浜松市教育総合計画 後期計画

はままつ人づくり未来プラン

【目指す子供の姿】

- 自分らしさを大切にする子供
- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供

【引佐南部中学校区の目指す子供像】

- 人とかかわりを大切にする子
- 学びを楽しむ子
- 基本的な生活習慣を身に付けた子

学校教育目標

井の国で

心豊かに たくましく 伸びる子の育成

【目指す子供像】

- 学び合う子
- 認め合う子
- きたえ合う子
- ねばり強く取り組む子

学び合う子	認め合う子	きたえ合う子
○ しっかりと聴ける子 ○ はっきりと話す子 ○ 様々な人とかかわり、よりよい考えを見つける子	○ 進んで挨拶ができる子 ○ 井伊谷小優しさの約束「自分がされて嫌なことはしない言わない」を守る子	○ 運動に親しむ子 ○ 健康や安全に気をつけて生活する子
・授業のユニバーサルデザイン化を進め、自分の思いや考えを言葉で伝え合う活動を行います。 ・価値ある「人・もの・こと」と出会う機会をつくります。	・子供が主体になって挨拶運動を行います。 ・自分や相手の良さを認める活動を行います。 ・学級目標を大切にして、居場所のある学級をつくります。	・運動の習慣化を図ります。 ・落ち着いた生活習慣の定着を図ります。 ・安全教育（防災・防犯・交通事故〇）を推進します。
ねばり強く取り組む子		
○ 目標に向かって努力する子 ○ 将来の夢が持てる子 ○ 本気で挑戦する子		
・目標を持たせ、達成のための手順を明確にさせるとともに、その過程での成長を認め、取組を持続させます。		

【井伊谷小の教職員集団】

○確かな児童理解に基づく指導、相談体制の構築

未来創造への人づくり 市民協働による人づくり

【地域と共にある学校づくりを推進します。】

○学校運営協議会 地域との連携 PTA

井小だより

浜松市立井伊谷小学校

学校だより 5月号

「なりたい自分を探す」

4月の令和6年度のスタートから、早いもので一月が経ちました。おかげで、順調なスタートを切ることができ、日々たくさんの子供たちの笑顔を見ることができています。保護者・地域の皆様の温かい御支援に感謝申し上げます。

5月7日(火)の会礼では、子供たちに「なりたい自分を探す」と題して話しました。以下その内容となっています。食卓で話題にいただければ幸いです。

みんなには将来の夢がありますか。こんな職業に就きたい。こんなところに行ってみたい。あの人に会いたいなど。将来の夢を持つことは、日々の生活の道標になりますね。その夢を、毎日の力の源になる、もっともっと意味のあるものとするために「なりたい自分」を探すのです。みんなは「なりたい自分」の姿って、考えたことありますか。

自分が憧れの仕事をしているところや自分が行ってみたいところにいる姿を、そして、自分が憧れの人に会っている所を想像してください。「なりたい自分」とは、「どんな自分に憧れるか」「どんな自分なら尊敬できるか」「どんな自分なら幸せを感じることができるか」だと思います。

この人を知っていますか。サッカープレミアリーグで活躍している日本代表の三苫薫選手です。三苫選手のなりたい自分は、「昨日よりも今日、今日よりも明日、うまくなりたい」だそうです。この人は昨日、ボクシングのスーパーバンタム級4大タイトルを賭けた防衛戦で、見事勝利した井上尚弥選手です。井上選手のなりたい自分は、「強い相手と戦いたい。」「だから負けるときもある。でも、挑戦し続ける人生を歩みたい。」です。大谷翔平選手もなりたい自分を話しています。それは、「野球がもっとうまくなりたい。」「そして、野球を通じて、一人の人間として、社会に対して信頼に足る人間になりたい。」と。

私の夢は「幸せな学校をつくる。」です。井伊谷小学校の子供たちが、井伊谷小学校で働く先生方や職員のみなさんが、幸せな毎日を送ることのできる学校にすることです。だから、「日々、小さな幸せを積み重ねながら生活する」自分になりたいと思っています。

なりたい自分を探すことは、簡単ではないと思います。自分のことをあれこれ考えることって苦手だなと思う人もいるかもしれません。わたしもそうでした。

でも、なりたい自分を探すことは、とてもいいことなのです。それは、「自分自身をよく知る」ことができます。「自分のよさ」を知ることができます。だから、自分のよさを生かせる場面を見つけることができます。逆に、「自分の弱さ」を知ることでもあります。だからくじけやすいところを振り返って、改めることができます。そして、「周りに影響されない自分」「より自分らしく」なれます。なぜなら、他との比較ではなく、自分と向き合い人生を歩むことにつながるからです。

「なりたい自分」は、他の誰が何を言おうと、自分だけのもの。誰にも、何も言われるものではないのです。もし言うのであれば、それは、自分自身だけ。

だから、みんなには「なりたい自分」を見つけてほしいと願っています。そうすれば多少の失敗は怖くない。失敗しても恥ずかしいと思う必要はない。なりたい自分に向けて挑戦していけると思います。

みなさんの「なりたい自分」を楽しみにしています。425人全員のなりたい自分を見たいと思います。

井伊谷小学校 校長 芦田康宏

♪参観会・引き渡し訓練へのご参加ありがとうございました♪

4月20日(土)に参観会・学校紹介・引き渡し訓練が行われました。皆様にご協力いただき、ありがとうございました。



☆4月の活動 1年のスタートを切りました☆

4月には1年の初めの活動が目白押しでした。子供たちは、新しい1年の目標を見つけたり、新しい仲間と協力したりしながら、元気に1年のスタートを切ることができました。



【1年生を迎える会】6年生を中心に、各学年が工夫して出し物やプレゼントをしました。



【交通安全教室】交通安全指導員の指導のもと、正しい道路の歩き方を学びました。



【学校運営協議会】地域代表の委員で本年度の学校運営について熟議しました。



【井小会議】学級代表が集まり話し合いをします。今回は運動会のスローガンを決めました。

<http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/iinoya-e/>

井伊谷小の最新情報をお伝えします！



◆5月25日(土)8:10~11:45は、井伊谷小学校運動会です。(雨天時26日(日))
地域の皆様もお気軽に応援にいらしてください。

井小だより

浜松市立井伊谷小学校

学校だより 6月号

「ちがいをちからに」

5月25日(土)には、最高の条件が整った中、令和6年度の運動会を開催することができました。当日は多くの皆様に「失敗を恐れず、限界に挑戦する」子供たちの姿を見ていただくことができたと思います。「みんながつくる運動会」のみんなには、子供たちを中心に保護者・地域の皆様、そして職員が含まれ、子供たちの主体性を大切に成し遂げることができました。皆様の御理解と御支援に感謝申し上げます。

すばらしい運動会を成し遂げる井伊谷小の子供たちに、かけがいのない仲間を大切にしてほしいと願い、命の月間である6月の会礼では、「ちがいを大切にする」と題して話をしました。以下、会礼での言葉となります。ご一読ください。

全員が主役となった最高の運動会、最高の仲間であるはずなのになぜでしょう。朝、遅れてしょんぼりと背中を丸めて、うつむいて登校する子がいました。

心配になって声を掛けると、「教室に行きたくない。」というのです。心配になってどうして？と聞きました。すると、「友達に死ねって言われた。」なぜでしょうか。こんなにも大切な、かけがいのない大切な仲間に、なぜそんなひどい言葉を言うのでしょうか。この子の心の傷は誰が癒してくれるのでしょうか。どのようにして？

私は考えました。もしかしたら何気なく言ったのかも。自分も言われたからかも。そんなに深い意味はないって。そんなに気にしていないだろうと。

でもこれって、自分だけの感じ方ですよ。感じ方ってみんなも自分と同じでしょうか？

そこで4・5・6年生の子供たちに協力してもらって調べてみました。人に言われて嫌な言葉って何？挙げてくれた嫌な言葉をカードに書き、嫌だと思う順に並べてもらったのです。

【「言われて嫌な言葉カード」を使って比較分類法を行い、人によって感じ方や考え方が違うことを示しました。】

A	B	C	D
うざい	うざい	うざい	うざい
うざい	うざい	きもい	きもい
きもい	きもい	バカ	うざい
アホ	バカ	アホ	アホ
バカ	アホ	うざい	バカ

どうですか？同じ言葉でも感じ方は、人それぞれ「ちがう」。仲の良い大切な友達も、毎日楽しく過ごしている友達とも、感じ方や考えは人それぞれ「ちがう」のです。だから、何気なく言った言葉が、深く人を傷つけてしまうことがある。ましてや「死ね」という言葉は、重く響いてしまう。だから、もう2度と「死ね」などという言葉は言わない。そして、感じ方は人それぞれ「ちがう」ということを心に留めておいてください。決して忘れてはいけません。【ここからは、前を向いて歩んでほしいと願って次の言葉を伝えました。】

そして、これまでも感じ方や考え方の「ちがう」友達と、仲良く楽しく生活してきました。大切なことは、「ちがう」ことを嫌ったり、責めたりしないことです。大切なことは、「ちがいを」大切にすることで、「ちがいを」生かすことです。さらには「ちがいを」ちからにかえることだと思います。みんなのちからで、よりよい井伊谷小を創っていきましょう。

井伊谷小学校 校長 芦田康宏

★運動会 5月25日(土)★

“限界のかべをぶっこわせ ～みんなでつくりあげる 全員主役の 歴史にきざまれる 運動会～”



井伊谷小学校後援会より、運動会の参加賞としてスポーツ飲料を、PTA より、熱中症予防対策として、塩分タブレットを準備していただきました。ありがとうございました。

また、150 周年記念として、子供たちのためにテントを 4 張り購入していただきました。地域の行事等でもご活用ください。



<http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/iinoya-e/>

井伊谷小の最新情報をお伝えします！

